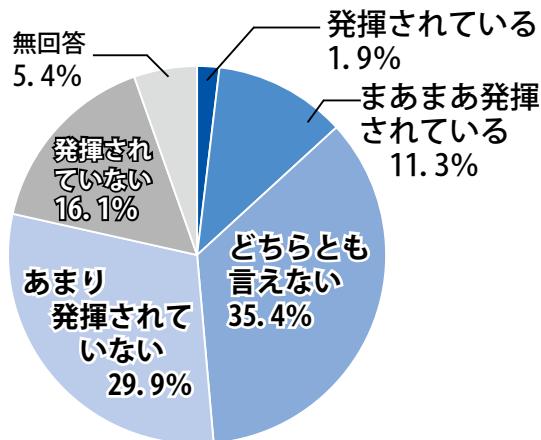


アンケート集計結果をお知らせします



合併による効果（地域のイメージアップ、専門的で、きめ細やかなサービスの充実など）が発揮されていると感じますか。



さらに住みよいまちになるために重点的に行うべき取り組みについて選んでください。

総数：7,440人 複数回答：3回答まで

保健・医療・福祉	2,133
安全・安心対策	1,379
水と環境	1,074
産業の振興	979
行政と地域	648
教育と文化	643
都市基盤・住居基盤の整備	546
無回答	38

【分野ごとにこれから特に力を入れるべきことを選んでください】

- 「保健・医療・福祉」では、「地域医療体制の充実（医師の確保）」および「介護予防の推進・介護サービスの充実」を回答者のほぼ半数が選びました。
- 「水と環境」で最も多かったのは、「海・山・河川など自然環境の保全」でした。
- 「安全・安心対策」では、「災害時における避難場所・避難経路の整備」が最も多く、災害時の対応に対する関心の高さがうかがえます。
- 「都市基盤・住居基盤の整備」では、「道路・橋の整備」が最も多かったものの、そのほかの項目についても幅広く選択されました。
- 「教育と文化」では、「教育環境の整備・充実（学校施設の整備、教育内容の充実など）」と「青少年の健全育成、家庭・地域社会における教育力の向上」が上位を占めました。
- 「産業の振興」では、「雇用環境の安定化」が回答者の半数以上と最も多く、次いで「農業の振興」「中小企業・ものづくり産業の育成・支援」と続いています。
- 「行政と地域」では、「行政改革や財政の健全化」が最も多く、さまざまな施策を展開するために、健全財政を維持することの重要性が求められています。

■問合せ 市庁舎本館 総合政策課 TEL 0897-52-1244

※全ての集計結果を市ホームページに
掲載しています。

西条市 まちづくり 市民アンケート 集計結果

検索



災害時の物資等の輸送に関する協定

新居浜・西条地区トラック協会西条支部と災害時応援協定を締結しました

新居浜・西条地区トラック協会西条支部と西条市との間で「災害時の物資等の輸送に関する協定」を結ぶこととなり、11月28日に市庁舎で締結式が執り行われました。

東日本大震災が発災した際に同支部は、被災地（福島県相馬市・岩手県大槌町）への緊急支援物資、約20万6,700点を輸送していただきました。

この度、その実績を活かし、災害発生時の物資の仕分けや管理、輸送等にご協力いただきます。

市庁舎本館 危機管理課防災連携係 TEL0897-52-1267

締結式では、高瀬達夫支部長と青野市長が協定書に署名し、協定が締結されました。高瀬支部長は、「輸送だけでなく、仕分けや保管等のノウハウもあり、災害時には最大限協力させていただく」と述べられました。



▲協定書に署名し、固い握手を交わす高瀬支部長（右）と青野市長



▲被災地へ出発するトラック
(平成23年3月20日)